

宮城県物品等電子調達システム利用者各位

次期ブラウザ対応に伴うアプリケーションの更新等 設定のお願いについて

宮城県の物品等電子調達システムは、令和4年5月30日（月）に次期ブラウザである「Microsoft Edge（Chromium版）」及び「Google Chrome」に対応を開始しました。

それに伴い、**電子入札補助アプリのバージョンを最新の「Version 1.1.0」に更新及びブラウザの設定変更**が必要となりますので、お手数ですが早めのご対応をお願いいたします。

※この更新・設定変更を行わない場合、5月30日（月）からは物品等電子調達システムをご利用いただけませんのでご注意願います。（更新・設定変更を行えばご利用いただけます。）

（ICカードを利用せずID/パスワードのみで入札参加されている事業者様は、ブラウザの設定変更のみが必要となります。）

【対応スケジュール】

年	令和4年				
	4月	5月	6月	7月	～
		令和4年5月下旬 次期ブラウザ対応	令和4年〇月〇日から Windows11対応		
Windows 8.1	Internet Explorer 11 利用可能			Microsoft Edge/Google Chrome 利用可能	
Windows 10	Internet Explorer 11利用可能			Microsoft Edge/Google Chrome 利用可能	
Windows 11				Microsoft Edge/Google Chrome 利用可能	

複数のパソコンで物品等電子調達システムをご利用されている方は、パソコン毎に設定作業が必要です。

※ 令和4年5月30日（月）からは、これまで使用していたブラウザであるIE11は、宮城県の物品等電子調達システムには対応しません。

（サポート対象外となります。）

※ IE modeは、ご利用できません。

※ ブラウザ「Firefox」や「Safari」には対応しておりません。

1. 機器（パソコン、回線）等の準備

物品等電子調達システムを利用するためには、以下の推奨環境を満たしているパソコンやソフトウェア、回線が必要となります。

※令和4年7月1日から、推奨環境に Windows11 を追加しました。

(1) ハードウェア環境

項目	推奨環境
CPU	Windows 8.1/Windows10/Windows11 の場合 Core Duo 1.6 GHz 同等以上の 32 ビット(x86) または 64 ビット(x64)プロセッサ
メモリ	Windows 8.1/Windows10/Windows11 の場合 1GB 以上 別途 WDDM 対応 GPU VRAM128MB 推奨
ディスク	1 ドライブに空き容量 1GB 以上
ディスプレイ 解像度	1280×800(WXGA) 以上
USB ポート	空き USB ポート 1 ポート ※IC カードリーダーが接続できること。ID/パスワード方式のみで入札参加される事業者様の場合、USB ポートは不要です。

(2) ソフトウェア環境

項目	推奨環境
OS（基本ソフト）	Windows 8.1/Windows 8.1 Pro（※1） Windows 10 Home/Pro（※1） Windows 11 Home/Pro（※2） ※1 32bit 版/64bit 版のどちらにも対応しております。 ※2 64bit 版のみ対応しております。
ブラウザ	Microsoft Edge（Chromium 版） Google Chrome ※令和4年5月30日（月）からは、IE11 には対応しません。
.Net Framework	.Net Framework 4.6.1 以降
電子入札関連ソフト	電子入札コアシステム対応の民間認証局より提供されます。

(3) ネットワーク環境

項目	推奨環境
回線	インターネットに接続できる回線があること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
通信プロトコル	次の通信プロトコルが通過可能であること 「HTTP」「HTTPS」「LDAP」

2. 電子入札補助アプリ (Version 1.1.0) への更新

(ICカードを利用せずID/パスワードのみで入札参加されている事業者様は、本作業は不要です。「3. ブラウザの設定変更」のみ実施してください。)

システムを利用するためには、電子入札補助アプリを最新のバージョンである「Version 1.1.0」へ更新が必要です。

電子入札補助アプリのバージョン確認方法は、次ページ「(参考) 電子入札補助アプリのバージョン確認方法」の操作で確認することができます。

電子入札補助アプリのバージョンが最新の「Version 1.1.0」になっていない場合は、現在ご利用している電子入札用ICカード発行元の民間認証局ホームページより更新方法をご確認いただき、更新をお願いします。

※ 電子入札補助アプリの更新方法で不明な点等がある場合は、電子入札用ICカード発行元の民間認証局へお問い合わせください。

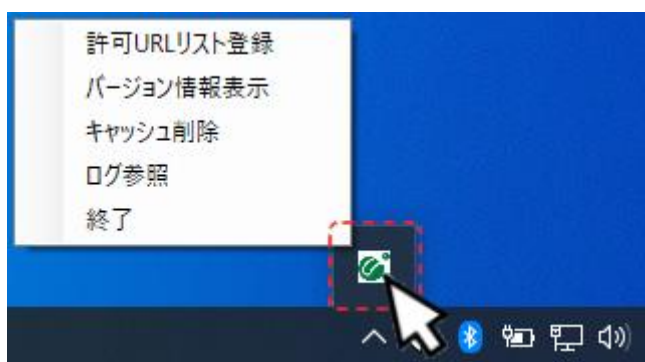
【民間認証局ホームページ※電子入札補助アプリ更新方法お問合せ先】

NTTビジネスソリューションズ株式会社 / e-ProbatioPS2 https://www.e-probatio.com/
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 / DIACERT-PLUS サービス https://www.diacert.jp/plus/
株式会社帝国データバンク / TDB 電子認証サービス TypeA https://www.tdb.co.jp/typeA/
株式会社トインクス / TOiNX 電子入札対応認証サービス https://www.toinx.net/ebs/info.html
日本電子認証株式会社 / AOSign サービス https://www.ninsho.co.jp/

(参考) 電子入札補助アプリのバージョン確認方法

パソコンのタスクバーに表示される電子入札補助アプリのアイコンを右クリックし、「バージョン情報表示」をクリックすると電子入札補助アプリのバージョン情報ダイアログが表示されます。

「バージョン情報」画面にて「Version 1.0.0」と表示された場合は、旧バージョンのため、電子入札補助アプリを最新の「Version 1.1.0」へ更新（バージョンアップ）が必要です。



- ※ タスクバーに電子入札補助アプリのアイコンが表示されていない場合には、「^ (隠れているインジケータを表示します)」をクリックするとアイコンが表示されます。
- ※ 本画像は、Windows10 による操作画像ですが、Windows11 の場合でも同様の操作方法にて確認が行えます。



※ 「Version 1.0.0」の場合、現在ご利用している電子入札用 IC カード発行元の民間認証局ホームページより更新方法をご確認いただき、更新（バージョンアップ）を行ってください。

- ※ 電子入札補助アプリのバージョンがすでに最新の「Version 1.1.0」になっている場合は、改めて更新する必要はありません。ブラウザの設定変更がまだお済みでない場合は、次ページ以降をご参照願います。

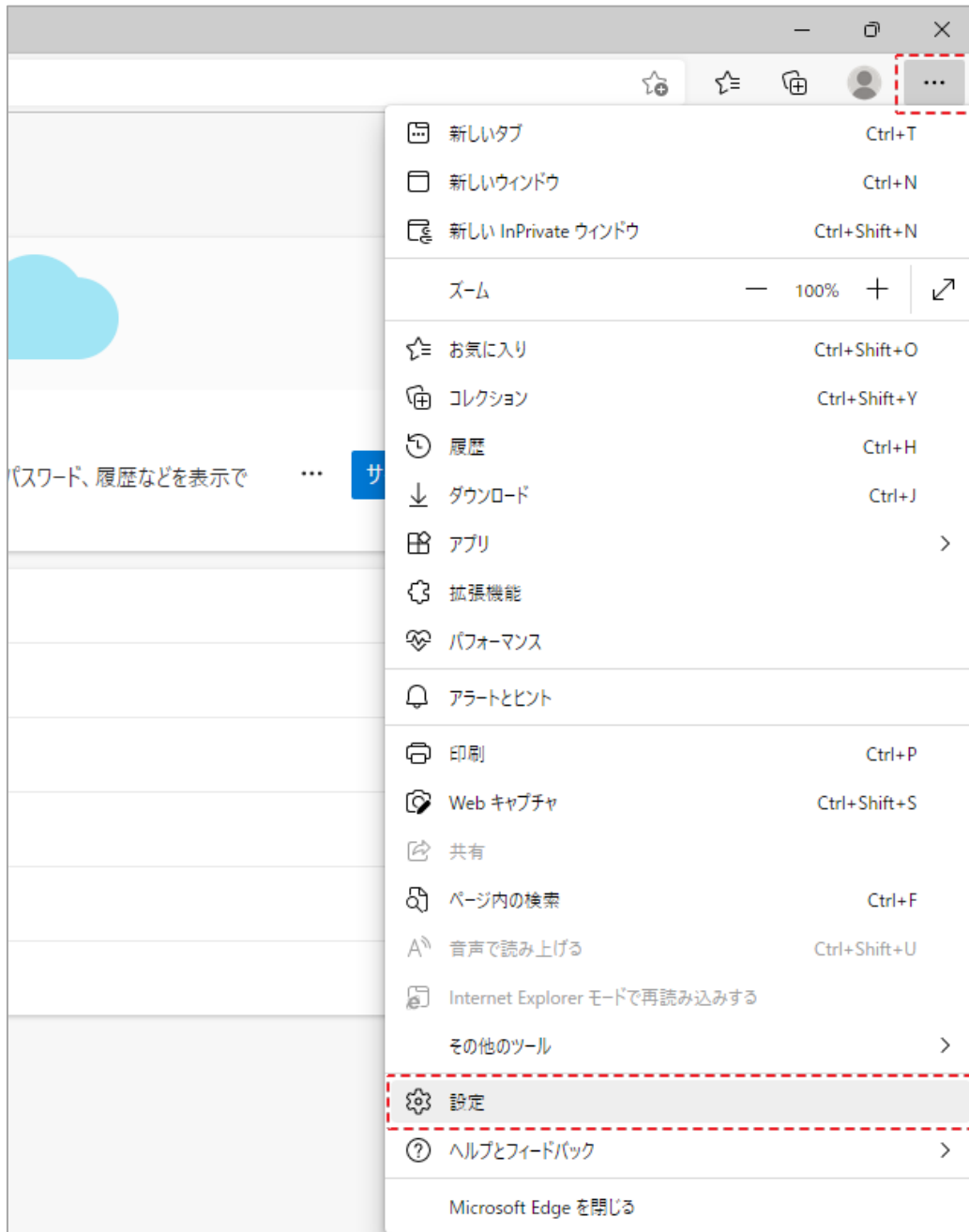
3. ブラウザの設定変更

物品等電子調達システムを利用するためには、ブラウザの設定を行う必要があります。設定内容はブラウザによって異なります。

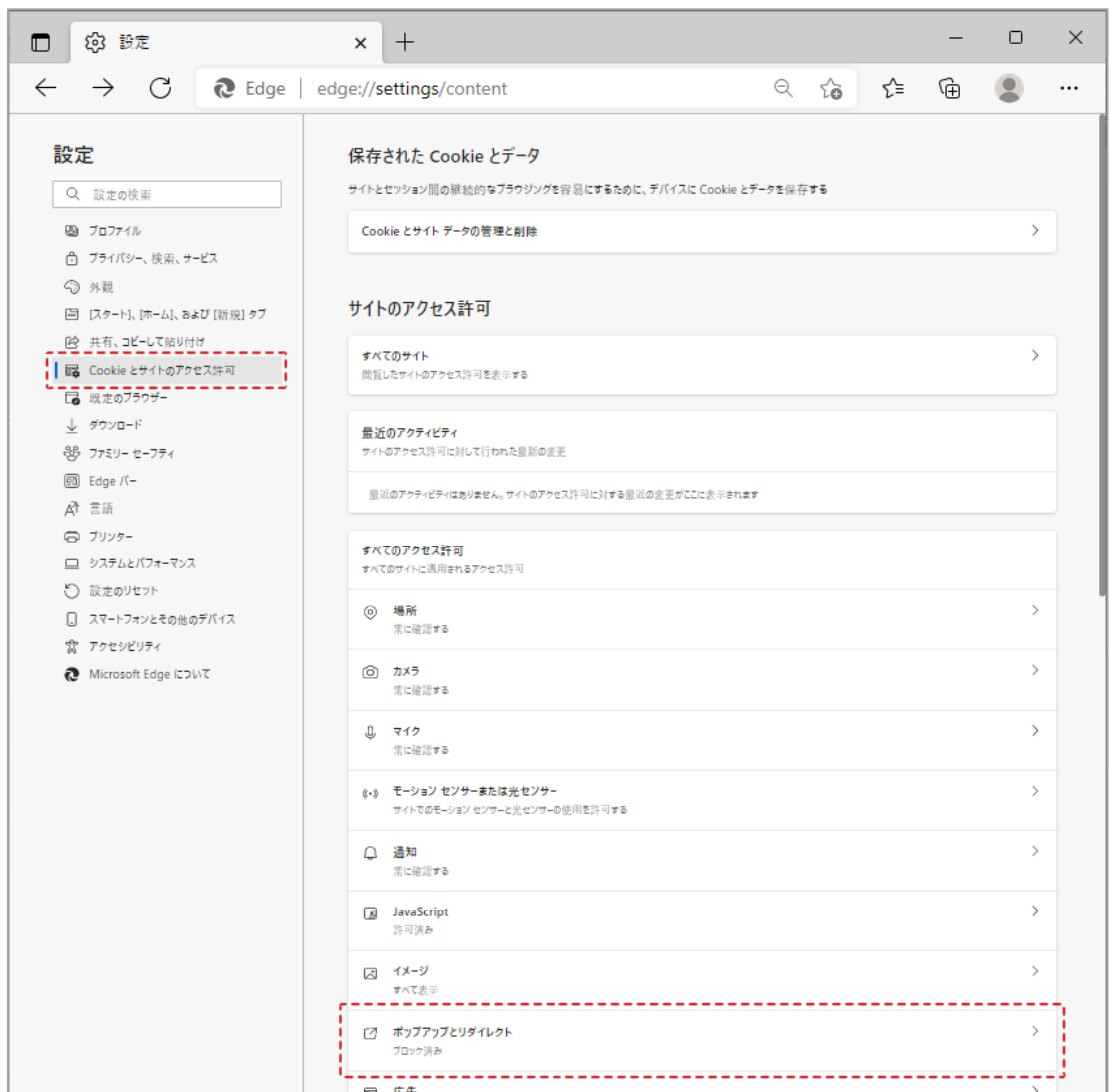
3. 1. ブラウザ設定 (Microsoft Edge (Chromium 版) の場合)

① ポップアップ許可の登録

(a). Microsoft Edge (Chromium 版)のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(b). 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(c). 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。

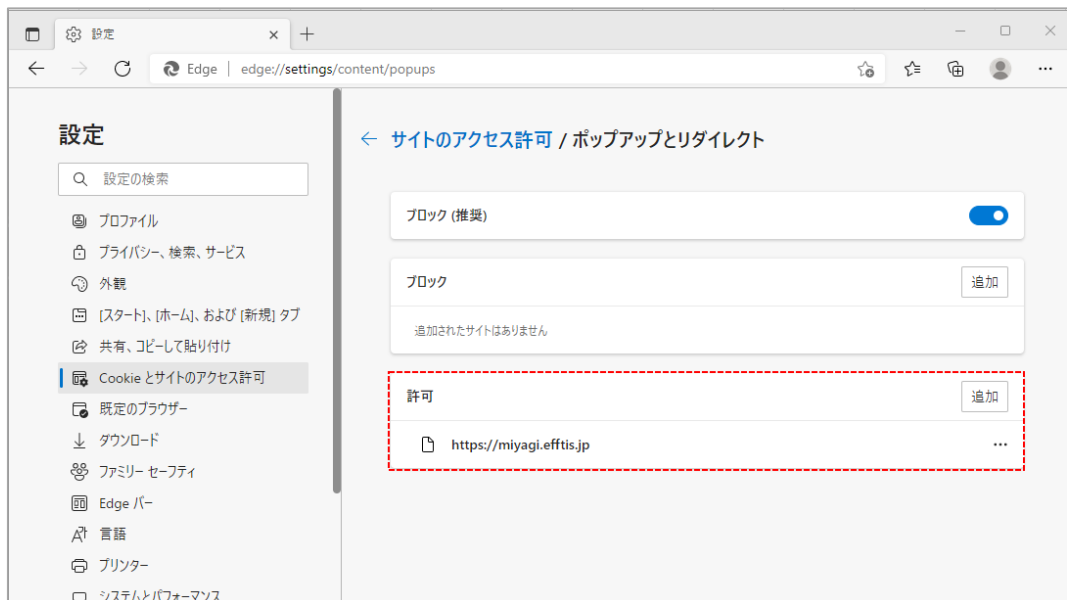


※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

(d). 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。



(e). 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。

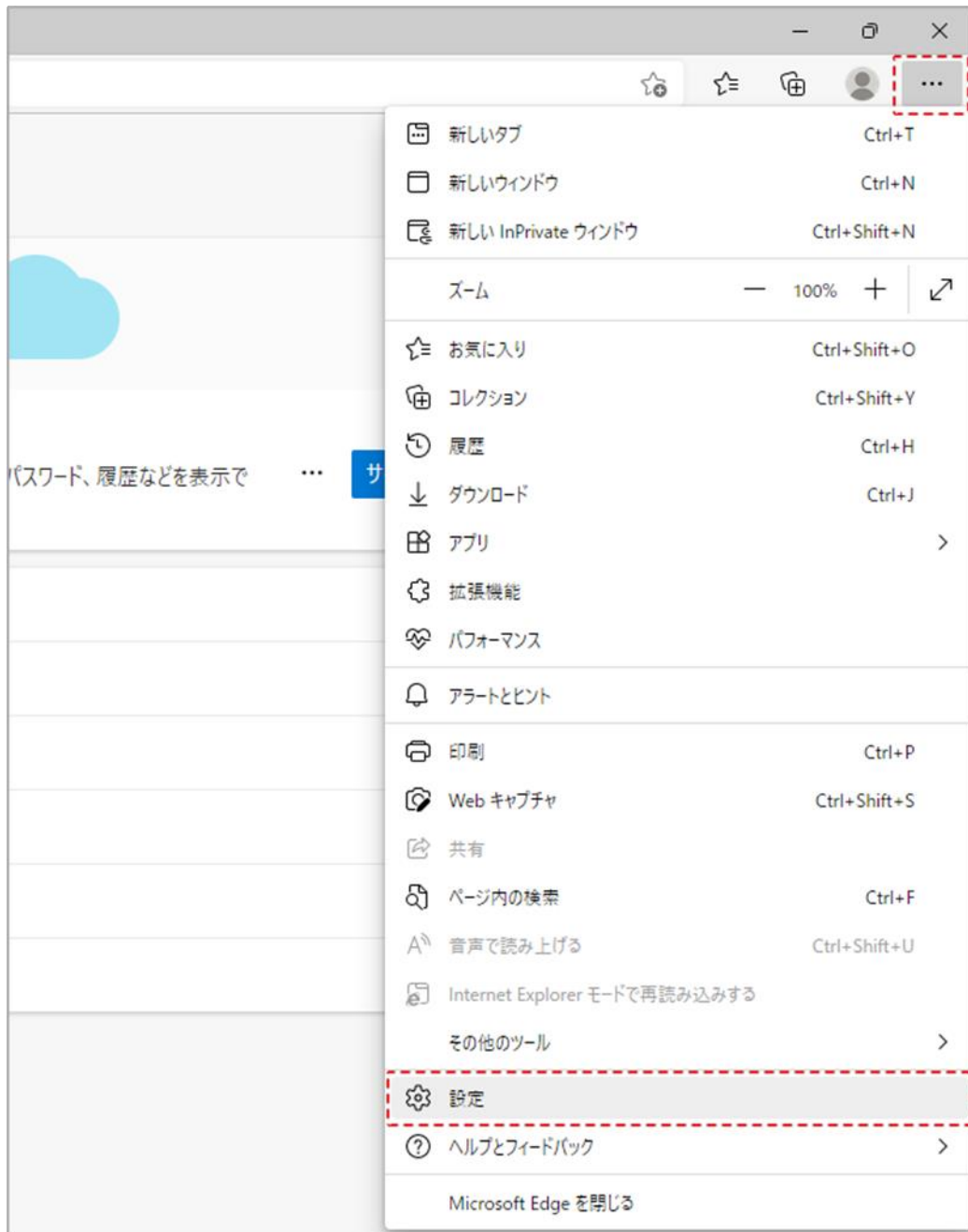


②キャッシュクリア

次の操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、物品等電子調達システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

- (a). Microsoft Edge (Chromium 版)のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



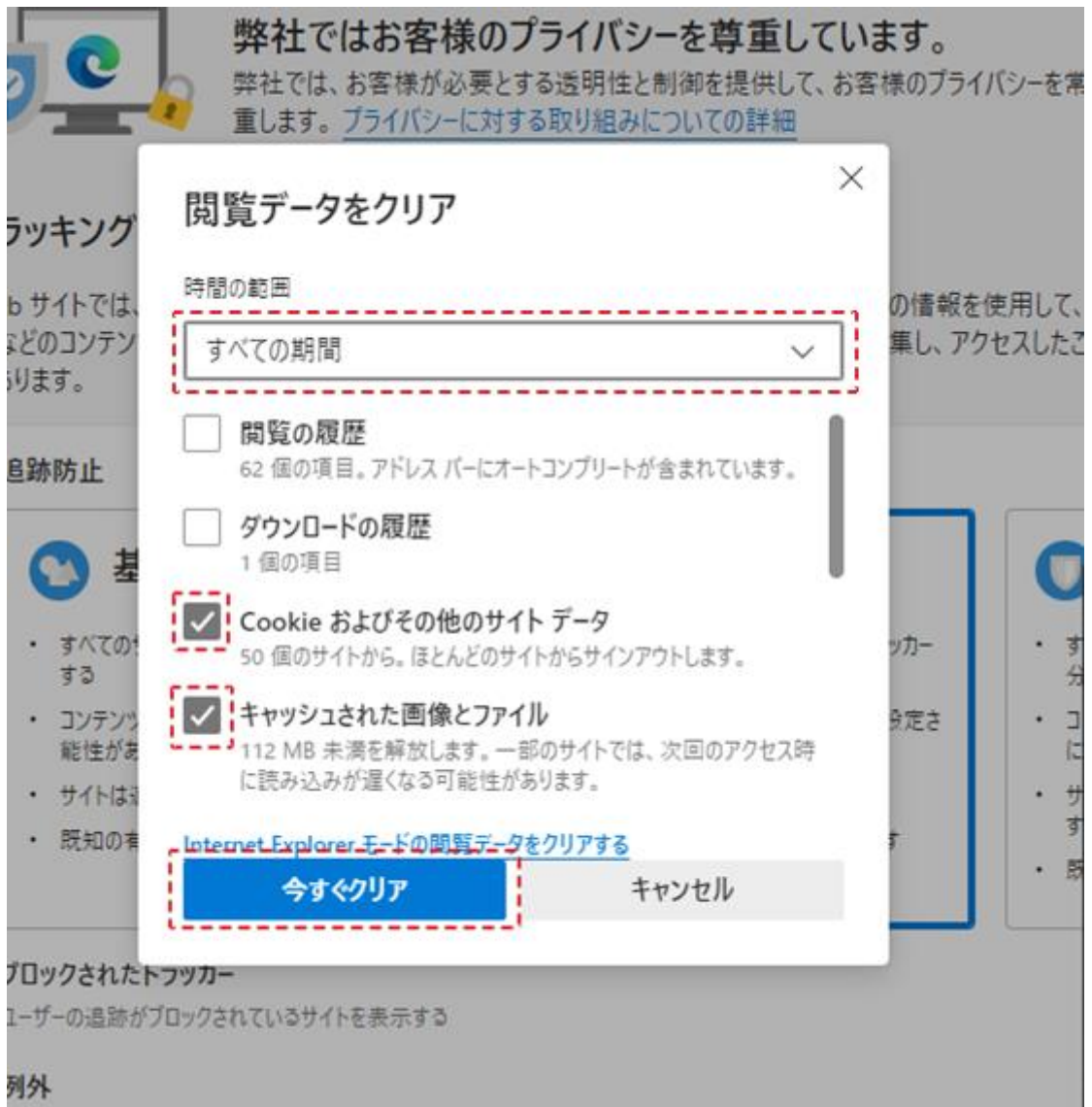
- (b). 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」をクリックします。

The screenshot shows the Microsoft Edge settings page for privacy and tracking prevention. The left sidebar contains a menu with the following items: プロファイル, プライバシー、検索、サービス (highlighted with a red dashed box), 外観, [スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ, 共有、コピーして貼り付け, Cookie とサイトのアクセス許可, 既定のブラウザー, ダウンロード, ファミリー セーフティ, Edge バー, 言語, プリンター, システムとパフォーマンス, 設定のリセット, スマートフォンとその他のデバイス, アクセシビリティ, Microsoft Edge について.

The main content area is titled "弊社ではお客様のプライバシーを尊重しています。" and "トラッキングの防止". It explains that Web sites use trackers to collect information and that Edge has three levels of tracking prevention: "基本" (Basic), "バランス" (Balanced, highlighted with a blue box), and "厳重" (Strict). The "バランス" level is selected, and its details are shown in a box: "アクセスしにくいサイトからのトラッカーをブロックします", "コンテンツと広告ほとんどパーソナル設定されない可能性があります", "サイトは適切に機能します", and "既知の有害なトラッカーをブロックします".

Below the tracking prevention settings, there is a section for "閲覧データをクリア" (Clear browsing data). It states: "これには、履歴、パスワード、Cookie などが含まれます。このプロファイルのデータのみが削除されます。データの管理". Underneath, there are two buttons: "今すぐ閲覧データをクリア" and "クリアするデータを選択" (highlighted with a red dashed box). A third option, "ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する", is also visible.

- (c). 時間の範囲のプルダウンから「すべての期間」を選択し、「Cookie およびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェックしてから、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

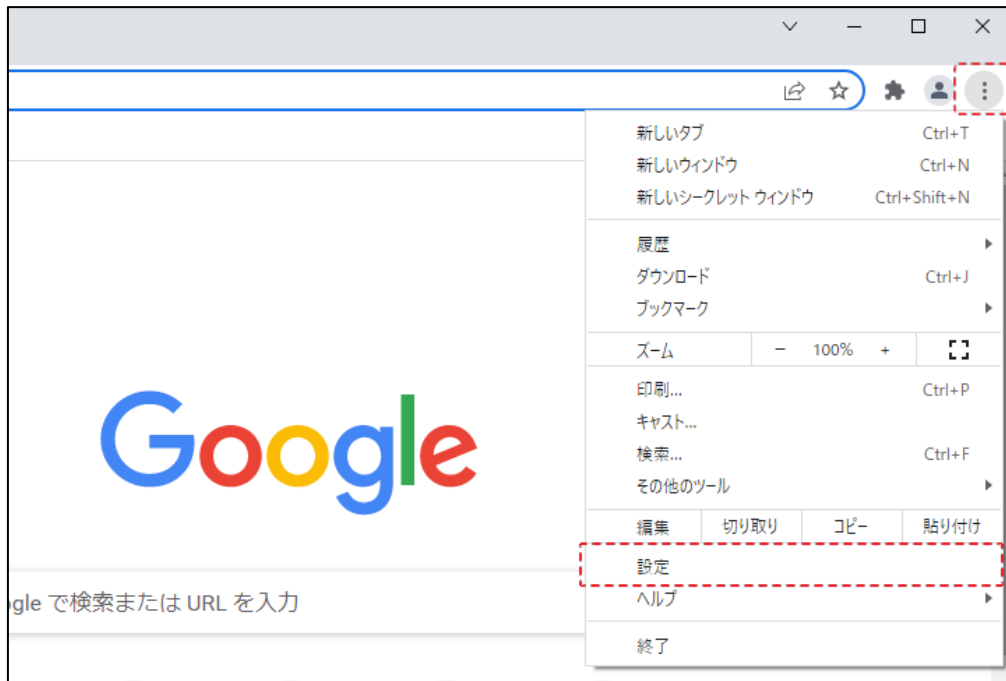


以上で、Microsoft Edge（Chromium 版）でのブラウザ設定は完了です。

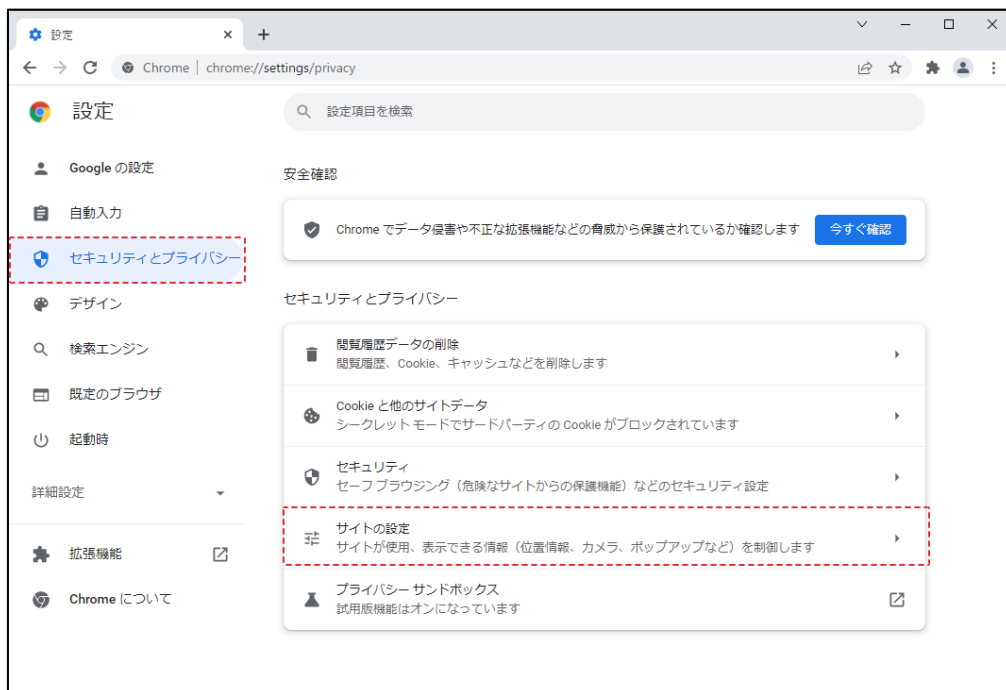
3. 2. ブラウザ設定 (Google Chrome の場合)

①ポップアップ許可の登録

- (a). Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



- (b). 画面左側のメニューの「セキュリティとプライバシー」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



- (c). 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

設定 - サイトの設定

Chrome | chrome://settings/content

設定

設定項目を検索

- Google の設定
- 自動入力
- セキュリティとプライバシー**
- デザイン
- 検索エンジン
- 既定のブラウザ
- 起動時
- 詳細設定
- 拡張機能
- Chrome について

← サイトの設定

最近のアクティビティ

- www.google.com
現在地情報を自動ブロック
- すべてのサイトに保存されている権限とデータを表示

権限

- 位置情報**
位置情報へのアクセス権限がサイトからリクエストされる場合があります
- カメラ**
サイトがカメラの使用を要求できるようにする
- マイク**
サイトがマイクの使用を要求できるようにする
- 通知**
通知を送信するかどうかの確認をサイトに許可する
- バックグラウンド同期**
最近閉じたサイトがデータの送受信を完了できるようにする

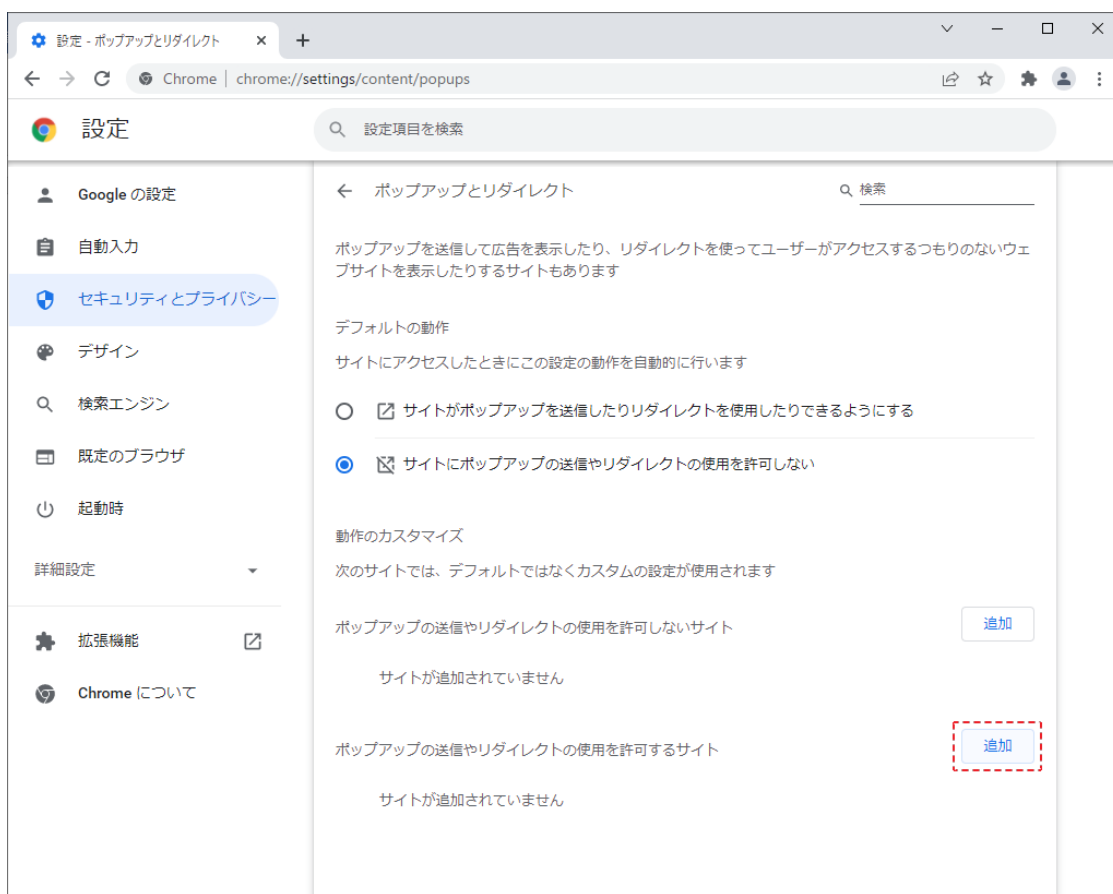
その他の権限

コンテンツ

- Cookie とサイトデータ**
シークレットモードでサードパーティの Cookie がブロックされています
- JavaScript**
サイトが JavaScript を使用できるようにする
- 画像**
サイトが画像を表示できるようにする
- ポップアップとリダイレクト**
サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない

その他のコンテンツの設定

- (d). 「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」ボタンをクリックします。



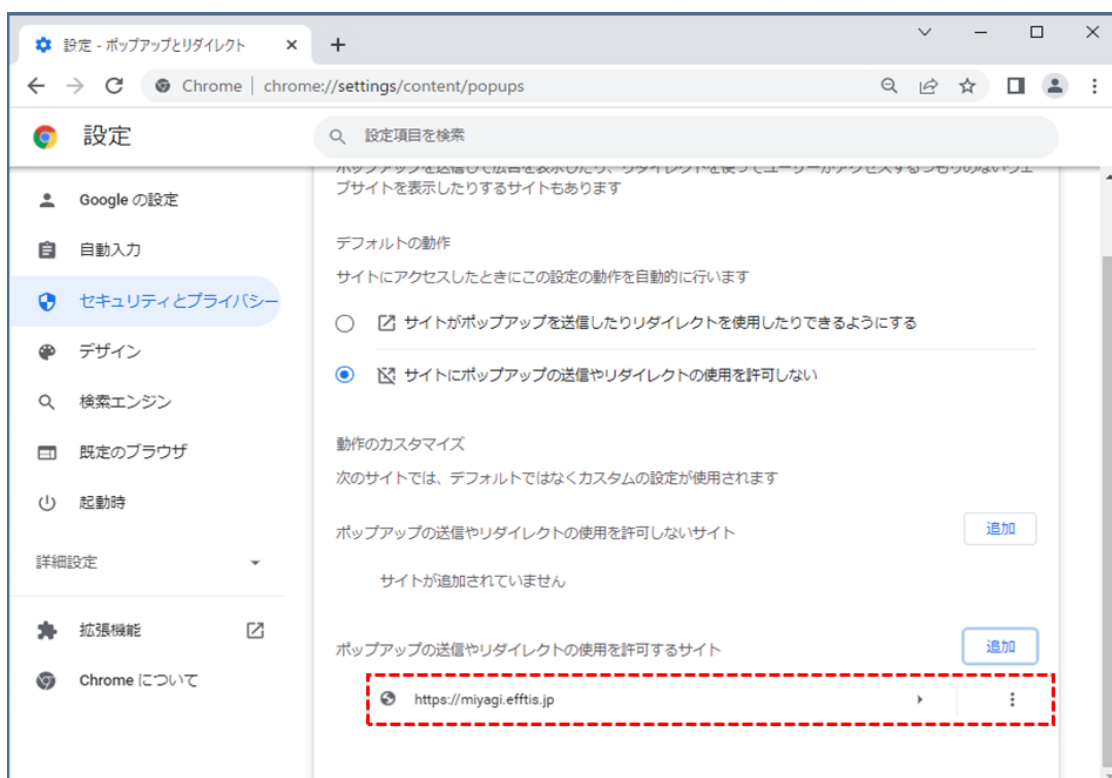
※「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

- (e). 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力する URL	https://miyagi.efftis.jp
----------	---

サイトの追加	
サイト	<input type="text" value="https://miyagi.efftis.jp"/>
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="追加"/>

- (f). 入力した URL が「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」欄に追加されていることを確認します。

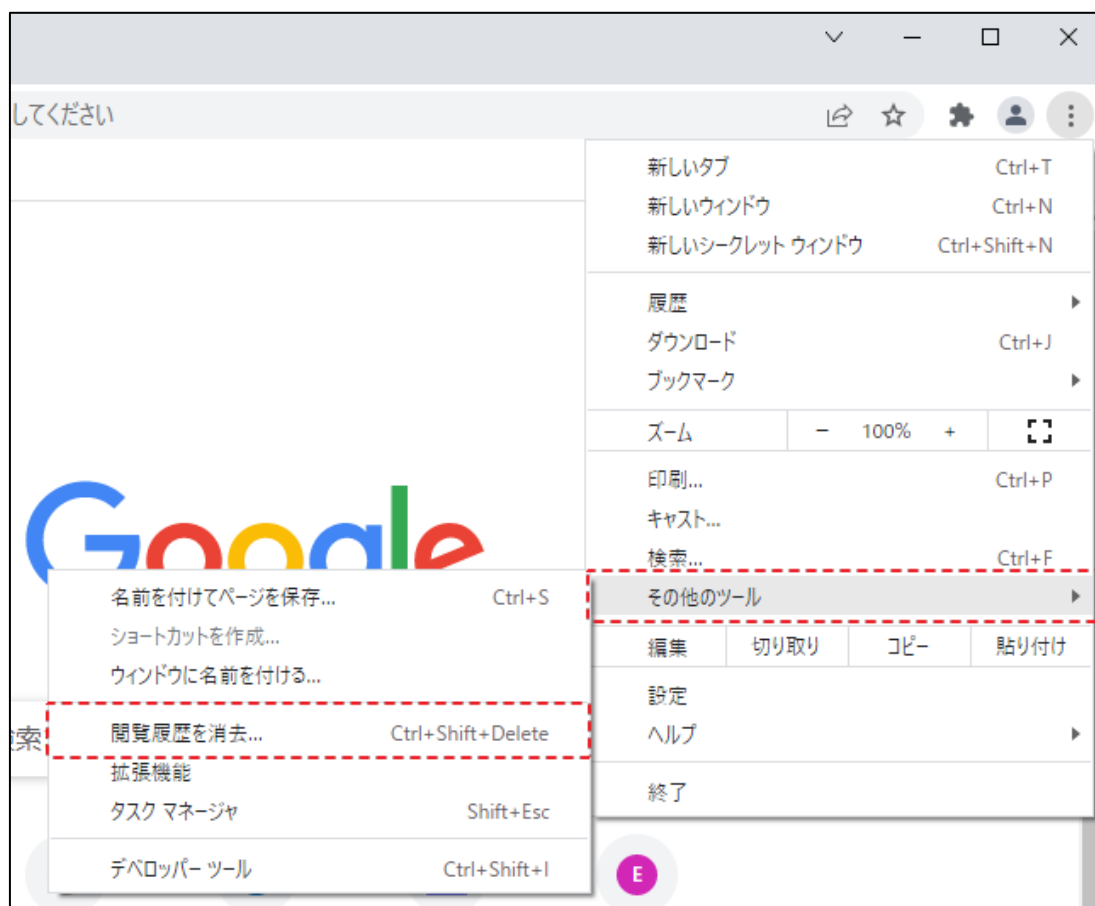


②キャッシュクリア

次の操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、物品等電子調達システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

- (a). Google Chrome のウィンドウ右上の「X」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「その他のツール」にマウスポインタを合わせ、表示されるサブメニューの「閲覧履歴を消去…」をクリックします。



- (b). 期間のプルダウンから「全期間」を選択し、「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェックしてから、「データを削除」ボタンをクリックします。



以上で、Google Chrome でのブラウザ設定は完了です。

以上